

令和5年度 学校評価報告書目標設定

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒の進路実現のための教育課程編成と授業のユニバーサルデザイン化を目指した組織的な授業改善を推進する。</p> <p>②ICTを活用した授業を推進する。</p>	<p>①各教科の本質に迫る深い学びが実現できるように授業改善を進める。</p> <p>②主体的・対話的な深い学びができるように授業におけるICT活用を進める。</p>	<p>①科目担当者間の情報共有を進めて「指導と評価の計画」を作成し、生徒が単元の目標、学習によって身に付く力、評価の方法などを理解し見通しを持って授業に臨むことができるようにする。</p> <p>①授業担当者間の連絡を密にして、効果的なチームティーチング授業の方法を追求する。</p> <p>②学習の動機付けや学習内容を深化させる場面でICTを有効に活用する。</p>	<p>①単元の目標を実現するための学習活動を適切に観点別に設定できたか。</p> <p>①単元の学習の中で、自分の考えをまとめたり、他者の考えを知り自らの考えを広げ深める機会を設定できたか。</p> <p>①生徒がチームティーチング授業の有効性を実感できたか。</p> <p>②生徒の興味関心を喚起して深い学びにつなげられるようなICTの活用場面を設定できたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①生徒一人ひとりの支援を組織的に行っていく。</p> <p>②生徒を主体とした学校行事や生徒会活動を推進し、部活動を通して責任感や連帯感の涵養を図る。</p>	<p>①教育相談体制の充実を図り、生徒の学校生活における支援を行う。</p> <p>①交通安全指導を重点的に行う。</p> <p>②学校行事や生徒会活動では、生徒主体の企画・運営により、達成感を持てるよう支援する。部活動の活性化を通して、責任感や連帯感を涵養する。</p>	<p>①学年会・グループ会議において教職員間で情報共有を行い、必要な生徒へ支援・指導を行う。</p> <p>①交通安全教室・下校指導により交通規則の遵守を呼び掛ける。自転車運転時のヘルメット着用を呼び掛ける。</p> <p>②学校行事等で生徒のリーダーを育てることで、主体的な運営を支援する。部長会や顧問会議を定期的に開催し課題等を話し合うことで、部活動の活性化を図る。</p>	<p>①毎週の学年会・グループ会議に加え、月1回は情報の共有を行ない、当該生徒への支援・指導につなげられたか。</p> <p>①事故件数の減少、苦情件数の減少に結びつけられたか。</p> <p>②生徒が組織的、主体的に学校行事を運営することができたか。部活動の加入率や活動状況に改善は見られたか。学校行事等を通して達成感を持つことができたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①生徒の自己実現に向けたキャリア教育を実践し、生徒一人ひとりの主体的な進路選択と進路実現を図る。</p>	<p>①生徒の主体的な活動のためICT機器の積極的活用や各種模擬試験を活用することにより、適切な進路支援を図る。</p> <p>①特別募集生徒の進路実現に向けて教育、福祉、労働各機関との連携に努める。</p>	<p>①情報収集や整理・分析等の「探究の過程」の場面で効果的なICT機器の活用を支援する。</p> <p>①上級学校訪問等、卒業後の進路について真剣に考える機会を提供するとともに、学習到達度テスト、実力診断テストを実施して、適切な進路支援を図る。</p> <p>①地域の企業と連携し職業について具体的に学ぶ機会を提供する。</p> <p>①特別募集生徒の1年生に対して上級学校・就職先などの進路見学を行う。2年生に対して就業体験学習（インターンシップ）を実施する。</p> <p>①外部資源を活用し、幅広い学習内容を提供する。</p>	<p>①効果的なICT機器の活用を支援することができたか。</p> <p>①将来の進路実現に対する前向きな気持ちを持たせられたか。また、就職について、地域と連携した具体的な支援が行えたか。</p> <p>①朝学習の取組状況の改善を行えたか。</p> <p>①関係各所と連携関係構築が図れたか。生徒の実態に応じた体験的学習活動が実施できたか。</p>
4	地域等との協働	<p>①学校の魅力を積極的に発信し、地域に信頼される学校づくりを推進する。</p> <p>②地域との協働を推進し、地域の企業研究所及び大学と連携した教育を実践する。</p>	<p>①本校の教育活動をより多くの方に理解してもらうための情報発信を継続的に行う。</p> <p>②コロナ禍で消えた地域との協働の場を企画し、地域の一員としての意識を向上させる。</p>	<p>①学校説明会や施設見学会を通じて、本校の教育活動や魅力について伝え、中学生やその保護者の信頼を得る。</p> <p>①ホームページによる発信を正確かつ迅速に行い、本校の教育活動を理解してもらえるようにする。</p> <p>②地域や企業研究所及び大学との連携を図り、生徒が行事等に参加する。</p>	<p>①中学生やその保護者の方に本校の教育活動や魅力について理解してもらえたか。</p> <p>①ホームページによる発信、運営が適切に実施できたか。</p> <p>②地域との協働の機会を昨年度より増やすことにより、生徒が行事等に参加する場面を増やすことができたか。地域に対する理解が深まったか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①安心安全な教育環境作り推進の一環として、施設設備の適切な維持管理を図る。</p>	<p>①施設設備の適切な維持管理を行うとともに紙資源やエネルギー資源の節約の呼びかけを強化する。</p> <p>①防災に関する取組を通して防災意識の向上を図る。</p>	<p>①施設設備の適切な維持管理のための改善を行い、またコスト削減に向けた省資源及び省エネルギーへの取組を工夫する。</p> <p>①防災に関する学びや避難訓練等により防災への意識を高める。</p>	<p>①施設設備の適切な維持管理のための必要な改善を行ったか。また省資源、省エネルギーのための取組ができたか。</p> <p>①防災に関する学びと実践ができたか。</p>

